福知山市 令和６年度事務事業評価シート

（単位：千円）

Ⅰ 事業属性

事業名	蓼原ロードパーク・猿田彦公園管理事業								事業コード	020110130232	
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					政策目標	3 自然と共生する地域空間の形成			
	施策名	2 地域文化に根ざした景観の創造と保存							施策コード	232	
事業担当	所属	02100000 地域振興部 大江支所					所属長	神内 明宏			
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	85	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	―			R6現在の状況	継続中	
根拠法令等	―										
事業区分	☐ 法定受託事務　☐ 国府補助事業　☑ 市単独事業　☐ 内部庶務的事業　☐ その他（　）										
関連事業	―										

Ⅱ 事業基礎情報

事業目的（施策実現に向けて事業が果たす役割）	蓼原ロードパークは、国道175号を利用されるドライバーの休息所として、猿田彦公園は、地域住民に親しまれる親水公園として良好な状態を保ち、地域住民等の利用を図る。				
対象者	国道利用者	対象者数	7,000	単位あたりコスト	0.3
実施方法	☐ 直接実施　☑ 業務委託　☐ 指定管理　☐ 補助金交付　☐ その他（　）				
委託先・実施主体等	(福)大江福祉会大江作業所、(社)福知山市シルバー人材センター				
事業概要（箇条書き）	・蓼原ロードパーク内の清掃や除草、猿田彦公園内の除草を業務委託により実施する。				

主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績（R5）	主な業務内容
	需用費	139	光熱水費（電気料、上下水道料）
	役務費	10	手数料（ごみ処理手数料）
	委託料	1,003	維持管理業務（施設清掃業務（蓼原ロードパーク 猿田彦公園））

Ⅲ 予算執行状況

区分		R4（評価前年度）	R5（評価年度）	R6（本年度）	R7（要求年度）
予算情報	① 当初予算	1,142	1,260	1,260	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0		
	小計（①～③）	1,142	1,260	1,260	0
予算財源内訳	① 一般財源	1,133	1,252	1,252	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	9	8	8	0
決算情報	① 流充用額	△ 46	△ 108		
	② 配当予算	1,096	1,152		
	③ 執行額	1,084	1,152		
	④ 執行率	98.9%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.16 ／ 0.00	0.10 ／ 0.05	／	／
	② 概算人件費	1,280	940		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		2,364	2,092		

主な利用特財（N－1年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	
	自動販売機設置貸付収入（大江支所）	財産貸付収入	8	32	頁

Ⅳ 業績指標

成果実績（アウトカム）実績／目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	苦情件数	件	0 ／ 0	0 ／ 0	0 ／ 0	／ 0	0
			／	／	／	／	

活動実績（アウトプット）実績／計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	施設管理業務件数	件	2 ／ 2	2 ／ 2	2 ／ 2	／ 2	2
	単位あたりコスト		545.0	542.0	576.0		
			／	／	／		
	単位あたりコスト						

Ⅴ　一次評価（事業担当所属内による自己評価）

項　　目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	蓼原ロードパークは国道175号を通行されるドライバーの休息所として、多くの利用がある。 また、猿田彦公園は地域の住民に親しまれる親水公園である。 そのため、除草や清掃業務などの維持管理業務を継続的に実施した。 利用者が快く利用してもらうために必要な事業である。	☑ 高い ☐ やや高い ☐ やや低い ☐ 低い
効率性	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	シルバー人材センター及び大江作業所に業務委託を行い、高齢者雇用、障害者の就労支援に資するとともに、経費の削減にも努めているため、効率性は高い。	
有効性	・成果目標は理にかない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	良好な状態を保つことにより、利用者に好印象を与え、利用者の増加及びイメージアップにつながるため、利用者に親しまれる施設として有効である。 業務委託による維持管理で、周辺の良好な状態が保てることができている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	施設の適切な維持管理により、良好な状態が保てていることから、現在の事業規模で継続的に実施する。 また、蓼原ロードパークの管理者である京都府と継続して連携を図っていく必要がある。		
改善策	施設機器の不具合が発見された場合など、従前どおり、京都府との緊密な連携を図る。		

Ⅵ　二次評価（事業所属外による他部署評価）

事後評価コメント	事業評価実施後に記載（対象事業のみ）

Ⅶ　評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	☐ 事業の見直し ☐ 統合／組換 ☐ 廃止／休止 ☐ 事業の見直しなし	

Ⅷ　予算反映結果

予算反映結果	☐ 現状維持　☐ 廃止/休止　☐ 予算拡充　☐ 予算縮減 ☐ 他事業を統合　（統合事業名：　）　☐ 他事業へ統合　（統合先事業名：　）